くまもと・ふろモーション展開中

玉名・人吉・杖立・阿蘇で温泉巡り

熊本県では、昨年10月に「くまもと・ふろモーション課（通称・ふろモ課）」を設立し、熊本の温泉（おふろ）文化の魅力を全国に伝えるためのプロモーション活動に取り組んでいる。ふろモ課では、熊本県が新たに提唱する2つの温泉効果を解説した「くまもとおふろ読本」の発行、特設webサイトの開設や、「ふろモーション」ツールを制作したほか、新しい温泉プログラムの開発や無料入浴が楽しめる「くまもと湯巡手形」の発行を行っている。熊本県には、人気、知名度、雰囲気など優れた温泉地が多い。「くまもと湯巡手形」では、協賛の宿泊施設に泊まると無料で他の協賛の宿泊施設の温泉に入浴できる。今回は、他県との県境部に位置し、九州周遊観光の宿泊地としてもおすすめの温泉地と、周辺エリアの観光地を紹介する。

洋風呂「パルテノン」（ホテルしらさぎ）

四天王像

飛龍の鐘

漱石が入浴した大浴場

玉名温泉

新幹線駅からのアクセスにも優れる開湯1300年を誇る玉名温泉。

「くまもと湯巡手形」が使える宿泊施設のひとつが、ホテルしらさぎ（玉名市岩崎730）。同館の大浴場は、和風呂「白鷺湯」と洋風呂「パルテノン」の2タイプ。洋風呂「パルテノン」は、珍しいギリシャ風の円柱が林立し、茶系の大理石で落ち着いた雰囲気の大浴場。サウナと打たせ湯もある。和風呂「白鷺湯」は御影石と木を多用した造り。露天風呂とサウナもある。

玉名の注目観光スポット

蓮華院誕生寺と蓮華院誕生寺奥之院

蓮華院誕生寺（玉名市築地1512・7）に2011年5月に落成した南大門。高さ15m、横幅20m、奥行き10mに達する青森ひばによる総木造の二重門で、一層部分に四方を守護する四天王像が祀られている。

奥之院境内には、世界一の大梵鐘「飛龍の鐘」がある。

本格ちゃんこを楽しめる

蓮華院誕生寺奥之院の傍にある「一心会館たんぽぽ」では、食事メニューに九重部屋のちゃんこが今年から登場。個人客から団体客まで、リーズナブルなものから、会席料理まで、幅広く用意する。シイタケなど黒い食材を使わないなど験を担いだ本格的なちゃんこを特製タレにつけて食べる。

夏目漱石ゆかりの地

夏目漱石は熊本滞在時代に小天温泉（玉名市天水町）に旅をしている。その旅は、後に小説「草枕」として発表され漱石の代表作となった。玉名市天水には、漱石ゆかりの観光施設やゆかりの地がある。

草枕交流館

草枕交流館（玉名市天水町小天7351）は、夏目漱石や草枕について紹介する施設。近年では、スタジオジブリ作品に、漱石が宿泊した「前田家別邸」の離れをモデルとした屋敷が登場したことなども紹介している。

前田家別邸

前田家別邸（玉名市天水町小天7663）は、小説「草枕」にも登場する漱石が入浴した大浴場や漱石宿泊の「離れ」が公開されている。

人吉温泉

人吉温泉の始まりは明治43年（1910）で、今では50数カ所に泉源がある。泉質は弱アルカリ炭酸泉等で、しっとりとした優しい肌触りが特徴。球磨川沿いには、温泉旅館が立ち並び、それぞれヒノキ風呂や露天風呂、石積み風呂など趣向を凝らしている。また、市内には気軽に入れる公衆浴場（銭湯）が20数軒もあり、今でも市民の憩いの場として利用も多い。

「くまもと湯巡手形」が使える宿泊施設のひとつが「清流山水花　あゆの里」（人吉市九日町30）。南九州山脈を見渡す露天風呂付大浴場「山並みの湯」と人吉城と焼酎蔵をイメージした「蔵の湯」のほか、露天風呂付客室で、温泉を楽しめる。館内には、焼酎蔵・ワインセラー「左蔵」やセレクトショップなどもあり、宿泊客以外の利用も多い。

人吉の注目観光エリア

青井阿蘇神社（人吉市上青井町118）は08年6月、社殿群5棟（楼門、拝殿、幣殿、廊、本殿）が国宝に指定された。黒塗りで傾斜が急な茅葺き屋根を始め、桃山様式を取り入れた装飾や色彩が施されているのが特徴で、茅葺の社寺建築物では初の国指定。語り部や観光ガイドを頼むこともできる。

露天風呂付客室（あゆの里）

人吉温泉　元湯

人吉温泉　元湯

「人吉温泉　元湯」（人吉市麓町9）は昭和9年開業の共同浴場（銭湯）。黒瓦、入母屋造り玄関と昔ながらの石の浴場が旅情を誘う。営業時間：6時～22時。定休日：元日。料金：大人200円、小学生100円、幼児50円。

一期屋

松の泉酒造の酒蔵

「田園シンフォニー」運転

くま川鉄道は、3月15日に、人吉温泉～湯前間で、新しい観光列車「田園シンフォニー」の運転をスタートした。

デザインは、九州新幹線や各地の観光列車のデザインなどを手掛けた水戸岡鋭治氏。車両はそれぞれ「冬　WINTER」、「秋　AUTUMN」、「春　SPRING」と名付けられ、デザインや車体カラーが異なる3両編成。客室には人吉球磨産のヒノキを使用。ゆっくり運転することで通常速度では見ることができない四季折々の田園風景を車窓から楽しめるようにした。途中の駅では、沿線の「おもてなし隊」によるお出迎えも行われている。人吉温泉駅発の下り列車は全席指定。

湯前駅発の上り列車は指定席+自由席となる。運賃は、乗車区間の運賃と座席指定料金300円が掛かる。

田園シンフォニー外観

車内から車窓を楽しむ

杖立温泉の泉源

杖立温泉

杖立温泉では、ふろモーションの目玉のひとつ、「Neo湯治」が展開されている。

従来の湯治は、体の傷を癒すことを目的としていたが「Neo湯治」では、美容、癒し、リラクゼーション効果を実感できる新しい旅のプログラムとして湯治を提案する。杖立温泉のpH8・3程度の弱アルカリ性で、無色澄明、無味、無臭なうえ、メタケイ酸が豊富という特徴を生かし、ストレス低減や美肌効果が見込まれることに着目した。科学的検証を進め現代版湯治プログラムの確立を目指している。

観光トピックス

多彩な温泉や観光スポットで熊本観光を代表する阿蘇エリア。阿蘇エリアのトピックスを紹介する。

ワンダーパーク

阿蘇カドリー・ドミニオン

子供から大人まで大人気のふれあい動物テーマパークの阿蘇カドリー・ドミニオン（阿蘇市黒川2163）では、入園料金体系を変更した。新入園料金は、大人（高校生以上）1600円、子供（小・中学生）800円、幼児（3才以上）400円とこれまでより低く設定。従来は入園料金に含まれていた動物ショーの「みやざわ劇場」と「アニマリュージョン」は別途観覧料が必要となる。

また、阿蘇カドリー・ドミニオンでは、珍しい新施設のワンダーパークが人気。動物達とふれあいながらアスレチックで遊べる。

スターライトトレッキングのイメージ

スターライトホーストレッキングが通年開催

阿蘇乙姫ペンション村の中にある阿蘇ハイランド乗馬クラブ（阿蘇市乙姫2167・3）では、「乙姫スターライトトレッキング」を通年で体験できるようになった。

夜の静寂に包まれた阿蘇ハイランドゴルフコース内を馬に乗って散歩する。馬上からは、普段とは違う、満天の星空が広がる。

定休日：毎週木曜日。料金は、1人様4000円。催行人数は、最大8人、最少2人。当日17時までの予約が必要。

くまもとくるり食べ歩きクーポン

リメンバー九州キャンペーンの対象旅行商品購入者限定で、「熊本城桜の馬場城彩苑」「黒川温泉」「天草地域」の協賛店28店舗で利用できる4枚組（350円）クーポンをオプション販売。同クーポン購入時に旅行会社で渡される引換券を持って、現地の指定箇所で引換えする。

日本一のおんせん県おおいた　味力も満載

別府八湯

〈泉　質〉
（地球上の11種類中10種類）
単純温泉・塩化物泉・炭酸水素塩泉
硫酸塩泉・二酸化炭素泉・含鉄泉
含銅一鉄泉・硫黄泉・酸性泉
含アルミニウム泉

別府八湯には、源泉数が2300以上。1日当たりの湧出量は毎分約9万リットルと日本一のスケールを誇る。泉質は地球上にある11種類の内10種類までが別府に存在する。温泉好きにはたまらないスケールでの湯めぐりが可能だ。歴史のある湯治場として、明治、大正、昭和など地域ごとに時代ごとの町並や建物も残している。一度は聞いたことが無いだろうか別府の地獄めぐりを。別府市の鉄輪温泉などでは、昔から温泉の噴気や熱泥、熱湯などが噴出していたところを「地獄」と呼ぶ。間欠泉や成分が濃い温泉が景勝地や観光スポットになっている。温泉に浸かるだけではなく、情緒あふれる街並みを散策したり、季節を彩るイベントも盛り沢山だ。

温泉めぐり

日本代表する温泉観光地の別府。市内には、地区ごとに代表的な温泉があり、近年は「別府八湯」と呼ばれている。八湯は、別府、明礬、観海寺、鉄輪、浜脇、堀田、柴石、亀川。海側や山側、駅周辺、湯治場に、砂湯、湯の花小屋などそれぞれ特徴的。そんな別府を楽しくまわる、もっと深く知ることができるのが、別府八湯温泉道。別府には約2300の源泉があり、これは日本全国の源泉の約1割にあたる。そんな別府にある約150湯の共同温泉やホテル旅館の温泉が、この温泉道でまわることができる。

「スパポート」と呼ばれるスタンプ帳にスタンプを集めることで、段位が貰える。88湯をめぐると「別府八湯温泉道名人」の称号が与えられる。

温泉道は、携帯電話とスマートフォンでも参加可能。その場合は「ケータイ温泉道」で検索し、登録が必要。

目指せ、別府八湯 温泉名人

一歩足を踏み入れれば、アナタももう温泉のトリコに!

温泉道ってなに?

数ある温泉の中から選ばれた144湯のうち、八十八湯の名湯をめぐるスタンプラリー。スタンプを全部集めると、別府八湯温泉道事務局認定の温泉名人に。
※2013.4.30現在

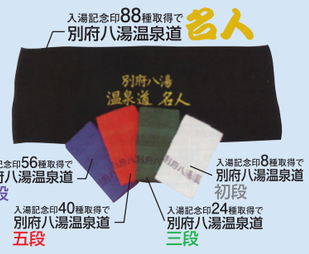
認定ってなに?

初段から名人までの段位があり、申請すれば、入湯記念印の数で段位認定が行われる（初段～十段までは各500円、名人は1500円申請料が必要）。その際、認定タオルと認定証がもらえる。段位認定の申請は、事務局へ直接持ち込むか、郵送になる。

温泉道は、段位があがるごとに栄光が待っている!

憧れの黒タオルをゲットしよう

一、段位取得者には、それぞれの色の**タオルを進呈**
二、七段以上の高段位取得者には、**泉生**として各旅館・ホテル・温泉施設の**温泉入湯無料・半額券（1万円相当）を進呈**
三、八十八カ所を制覇（満湯成就）したあかつきには、ひょうたん温泉の「温泉殿堂」に**肖像写真の永年展示**



タオル色	段位	スタンプ数
白	初段	8種
	二段	16種
緑	三段	24種
	四段	32種
赤	五段	40種
	六段	48種
青	七段	56種
	八段	64種
	九段	72種
	十段	80種
黒	名人	88種

温泉道に参加するには、どうすればいいの?

思い出に残したいアナログ派はスパポート

温泉道参画施設にある入湯記念印を押すページに、どんどん押していこう。一冊全部埋まれば、あなたも温泉名人に!スパポート（1000円）は、JR別府駅の観光案内所、竹瓦温泉、北浜温泉テルマス、別府海浜砂湯、別府市観光協会などで入手できる。

気軽にはじめたいデジタル派はケータイ温泉道@別府

まず、ケータイもしくはスマートフォンからサイトにアクセス。参加登録（無料）し、IDを入手すれば準備完了。入湯するとき、各施設にある合い言葉を入力すると、画面にスタンプが現れ、入湯が記録されるという仕組み。他にもお好みの温泉検索や段位の確認ができる優れものだ。

QRコード

ブーム到来!新入浴法「2湯めぐり」（機能温泉浴）

温泉の効果を上げるために、特定の泉質の2つの湯を組み合わせて巡ることが「2湯めぐり」（機能温泉浴）。近年、別府八湯がメディア多く取り上げられることが多くなり、実際に「2湯めぐり」（機能温泉浴）を行う観光客が増加している。①「美肌湯めぐり」：最初に明礬温泉の強酸性硫黄泉で、汚れや脂分をスッキリ落とし、次に鉄輪温泉のメタケイ酸で保湿する。メタケイ酸は化粧水の成分として注目されている。シャンプー×リンスのような組み合わせを体験できる、この二湯めぐりに手軽に挑戦できるのが「名湯コラボ企画機能浴温泉『美肌』」スタンプラリー。日帰り温泉施設として、明礬温泉を代表する「明礬湯の里」と鉄輪を代表する「ひょうたん温泉」がコラボ。専用チラシを持って、1日で「明礬湯の里」、「ひょうたん温泉」の順に入浴し各施設でスタンプを集めると、「湯の花ミニ（8g）せっけん」とオリジナル「竹鈴」が「ひょうたん温泉」でプレゼントされる。「明礬 湯の里」（大分県別府市明礬温泉6組）は、風情ある湯の花小屋で知られる明礬温泉の高台にある天然の入浴剤「薬用 湯の花」の製造直売所。温泉入浴施設や展望・喫茶レストランも備える。詳しくは、http://yuno-hana.jp/

ひょうたん温泉（別府市鉄輪159-2）は、ミシュラン3つ星の温泉施設。創業は大正11年。瀧湯、露天風呂、蒸し湯、歩行湯、岩風呂、桧風呂、砂湯などここ一ケ所で『様々な入浴法が楽しめる。家族風呂（貸切風呂）もある。詳細は http://www.hyotan-onsen.com/。

明礬温泉「湯の里」の露天風呂

鉄輪温泉 ひょうたん温泉

別府ラクテンチ　関西出身者は必見!!

フラワーかんらん車

2003年8月に惜しまれつつ閉演した関西を代表する遊園地「宝塚ファミリーランド」にあった観覧車「スカイフープ」が別府「ラクテンチ」でリニューアルされ「フラワーかんらん車」として活躍している。当時の面影そのままに山側となる園内の景色は、「宝塚ファミリーランド」を彷彿とさせる懐かしい遊園地の景色。家族旅行やデートなど当時の思い出が蘇る人も多いはず。

「フラワーかんらん車」は、観覧車としても珍しい国内唯一の二重式観覧車。反対の海側は、標高と合わさって高さ約240メートルの眺望を楽しむことができる別府のランドマークのひとつだ。別府「ラクテンチ」（大分県別府市流川通り18丁目）営業時間や料金など詳しくは　http://www.rakutenchi.jp/

別府地獄めぐり

地獄とは温泉や温泉蒸気の噴出しているところで、別府には、多種多様な源泉があるため、様々な色合いや独特の現象を見学できる。「別府の地獄」として、海地獄、血の池地獄、龍巻地獄、白池地獄の4地獄が国の名勝に指定された。

海地獄 ▶

おすすめ別府ご当地B級グルメ　現在スタンプラリー準備中!!

別府冷麺

別府冷麺の麺は、太目で弾力のあるモチモチとした麺と、中細麺で喉越しの良いツルツルした麺の二系統に大別される。共通しているのは和風ダシをベースにしたスープが多いこと。

とり天

「とり天」は別府や大分地域では、どこでもあるメジャーなメニューで、発祥は昭和のはじめ、別府市の東洋軒というレストラン。とり天の言葉の起こりは、舶来料理(中華+西洋)レストランでとり天発祥の店「東洋軒」での、ホールと厨房間の注文の際の言葉として生まれたと言われている。

おすすめ別府スィーツ

別府プリン

別府市民によるアンケートで、別府の名物スィーツを調査したところ圧倒的に票を集めたのがプリン。地獄蒸しをしたプリンやコラーゲンが入ったプリン、とろーり新感覚のプリンなど様々なプリンがある。別府「食」観光プロジェクトで調査された48店舗が載ったプリンMAPが無料配布されている。

地獄蒸し料理

温泉蒸気を使った料理「地獄蒸し」を体験できる観光施設「地獄蒸し工房鉄輪」が古くから湯治場として栄えた鉄輪温泉のメインストリート「いでゆ坂」沿いにある。「地獄蒸し」は、約100度の温泉蒸気で食材を一気に蒸し上げる料理法。食材は、湯治客向けの商店で、鮮魚や野菜などを購入して持ち込む。調理も常駐スタッフがいるので、初めての人でも安心。蒸し釜は15基で、利用料は30分以内800円。食事・休憩スペースのほか、足湯と足蒸しの施設も併設している。

●住所:〒874-0845 大分県別府市風呂本5組
●営業時間:09:00～21:00(毎月第3水曜定休)
●電話:0977-66-3775
●料金:地獄蒸し釜基本使用料(30分以内)…500円
●※施設入館料、足蒸し、足湯は無料

地獄蒸し料理 ▶

“懐かしく、新しい風景へ。”「リメンバー九州」

（2014年4月1日～2015年3月31日）

〔主催〕佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、JR西日本〔協力〕九州観光推進機構、JR九州

「夫婦」をはじめ「仲間同士」「家族」「親子」など、大切な人との「九州」旅行が、新しい想い出の地となるキャンペーン企画を数多く用意。熊本へ、別府へ、いつかの場所が、新しい想い出になっていく。詳しくは「リメンバー九州特設ページ」（http://sanyo-kyushu.jp/）で。

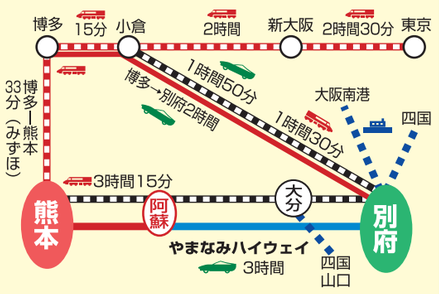
熊本 交通アクセス 別府

飛行機でのアクセス

大分空港
東京から90分
名古屋から70分
大阪から60分
別府 40分

熊本空港
東京から90分
名古屋から70分
大阪から60分

鉄道・自動車・フェリーでのアクセス



山陽・九州新幹線
新大阪～熊本 直通運転 最速2時間58分
熊本県観光総合サイトなごみ紀行　http://kumanago.jp/

(公社)熊本県観光連盟　TEL096-382-2660
熊本県観光課　TEL096-333-2335
熊本県東京事務所(銀座熊本館)　TEL03-3572-5021
熊本県大阪事務所　TEL06-6344-3883
熊本県福岡事務所　TEL092-737-1313

くまモン隊出動!
©2010熊本県くまモン
旅先の熊本でくまモンに会うためには、くまモン隊のスケジュールを確認するのがおすすめ。アドレスは、http://kumamon-official.jp/schedule

え! こんなに近い新大阪～別府 最速3時間39分（新幹線+特急※小倉乗り換え）

社団法人 別府市観光協会
〒874-8511　大分県別府市上野口町1番15号　TEL.0977-24-2828
http://www.beppu-navi.jp

別府八湯ウォーク　「別府八湯ウォーク」は、地元住民ボランティアガイドが歩きながら案内するウォーキングツアー。地元住民の別府のおすすめスポットの解説が楽しい。実施日時、コース、料金など詳しくは
http://walk.beppu-navi.jp